

さくら
No.8 秋号平成19年
11月発行
春日井市民病院

がん相談支援センターを設置しました

相談内容

がん治療を行つてゐる方には、いろいろな疑問があると思ひます。そこで当院では、がんに関するさまざまご質問やご相談にお答えするために、がん相談支援センターを設置しました。お気軽にご相談ください。

相談の流れ

がん相談支援センター

がんそのものに対する知識を深めることはもちろん、治療法に対する疑問、あるいは鬱病生活に対する不安、薬や痛みに関すること、治療中の日常生活、治療費と介護、心理療法、かつらや下着について、入院に際してや退院後の生活、ふだん主治医にはなかなか言えないこと聞けないことなど、なんでもご相談ください。

がん相談支援センターに直通の電話をかけると、ケースワーカーか看護師が電話をお受けします。他の相談を受けているときなど、応対ができぬ場合には、留守番電話に切り替わります。相談内容と連絡先のメッセージを入れて、いただければ、その日の午後にこちらから電話いたします。

相談場所

市民病院1階、がん相

面談について

完全予約制です。プライバシーが守られた快適な空間で面談します。月曜～金曜（祝休日は除く）の午後3時～4時に行います。念のために保険証をご用意ください。



がんのことは何でもご相談ください。

ケースワーカーなど担当の職員の面談を予約します。なお、ご相談のみの場合は無料です。場合には、一般診療と同様に診療費をいただくことになります。

なお、個人の治療経過や治療法への意見を求めたい場合には、セカンドオピニオンになります。治療経過を知るために紹介状が必要となることや面談料金のことなど、セカンドオピニオンの申し込み方法を別に定めていますので、ご利用ください。

月～金曜の午前9時～午後4時までに、☎ 571-0684へお電話ください。がん相談支援センターのスタッフ（多くは看護師です）と直接話すことができます。相談の内容と希望の日時をお伝えいただいたら、一旦電話を切つてしばらくお待ちください。担当職員の都合を調整して、面談予約の結果を折り返しをお電話します。

その他

カンドオピニオンの申し込み方法を別に定めていますので、ご利用ください。

がん相談支援センター スタッフ一同

死因の第1位

公開市民講座

がんは、日本人の死因の第1位となっています。しかし、胃がん・大腸がんは、ともに検診などを利用した早期発見・早期治療により完治が望めます。

胃がん検診の内容

- 1 胃バリウムX線検査…最も普及した検査法。
- 2 胃内視鏡検査…小さな早期がんにはバリウム検査より精度が高い。
- 3 血液ペプシノゲン検査…胃粘膜の老化度(萎縮度)チェック。胃がんの発生しやすい状態を調べる。
- 4 血液ヘリコバクターピロリ菌(Hp)抗体検査…Hpに感染した胃は胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃がんを発症しやすい。

大腸がん検診・精密検査

- 1 便潜血検査…二日間検査して1回でも陽性ならば精密検査。
- 2 注腸X線検査…肛門からチューブを挿入してバリウムと空気を注入してX線写真を撮影。
- 3 大腸内視鏡検査…最も精度の高い検査。

胃がんが見つかった

もしく、胃がんが発見された場合には、病变の大きさ、深度(がんの根の深さ)、がん組織の種類により、治療方針が決定されます。早期がんの場合は、上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)により異常の有無を確認します。最近では、胃カメラを検診に取り入れておられる施設も増えてきています。

内大腸がん検診の内容

中には、胃カメラを使用した内視鏡的治療が可能なもののが多數あります。

大腸がんについて

と見大腸
ときつかが
つんたが

もし、大腸ポリープが発見された場合に、内視鏡的切除合併

人間ドックの胃がん・大腸がん発見率と早期がん占有率 一人間ドック別比較 (2001年)

種 別	受診者数	胃 が ん			大 腸 が ん		
		発見数	発見率	早期占 有率	発見数	発見率	早期占 有率
一泊人間ドック	205,557	213	0.10	77.9	107	0.05	75.5
一日病院外来ドック	290,235	336	0.12	75.9	150	0.05	76.2
一日人間ドック	1,464,441	1,168	0.08	74.9	867	0.06	77.5
そ の 他	629,310	486	0.07	76.3	287	0.05	76.3
総 計	2,589,543	2,183	0.08	76.5	1,411	0.05	76.9

検診の重要性

早期発見・早期治療とは自覚症状のないうちに異常を発見し治療することです。(二次予防)

自己管理を行い病気の発生そのものを予防することが重要です。(一次予防)

一次予防、二次予防を行うために、積極的に検診を受けることが大切です。

全に削除されていれば治療は終了になります。一方、切除不能・再発進行がんに対しての治療は、近年抗がん剤の開発がめざましく、有効な化学療法により生存期間の有意な延長が期待できるようになつてきました。市民病院では、外来化学療法センターを3月から開設して、よりきめの細かい治療に当たっています。

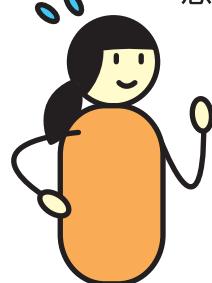
終わりに

がんから命を守るために大切なことは、予防(二次予防)と早期発見(二次予防)です。国立がんセンターが掲げている、がんを防ぐための12ヶ条を心がけて、健康長寿を目指しましょう。

消化器科 妹尾恭司

がんを防ぐための12ヶ条

1. バランスのとれた栄養をとる
2. 毎日、変化のある食生活を
3. 食べ過ぎをさけ、脂肪はひかえめに
4. お酒はほどほどに
5. 健康的に楽しみましょう
6. 特に、新しく吸い始める
7. 食べものから適量のビタミンと適量の纖維質のものを多くとる
8. 緑黄色野菜をたっぷりと
9. 塩辛いものは少なめに、あまり熱い物はさましてから
10. 鮮度を保つ
11. 食べる前にチエック
12. 適当にスポーツをする



皆様のご意見、ご要望にお答えします

ご意見

休日も正面玄関を開けてほしい

色々お世話になります。せっかくりっぱな病院が出来ていての駐車場から正門へは雨降りでもよく考えているなと思つていたら、休日に傘をさして遠まわりになります。雨降りくらい休日でも正面を開けたらどうですか。

市民病院から

市民病院では、休日や時間外に救急外来受診者及び入院されている方の面会・お見舞いなどで1000人以上の方が来院されますが、一般外来診療がないため、総合案内の係員や正面玄関乗降所に警備員を配置しております。

このため、休日や時間外の病院への出入口は、病棟の案内や来院者の補助及び院内の安全を確保するため、時間外出入口に限定をしておりますので、ご理解をお願いいたします。

なお、今後、休日や時間外に病院内へ入られるときは、時間外出入口に近い北駐車場をご利用いただきますと便利かと考えます。

病院ニュース



10月13日(土)、市民病院の正面玄関・中央ホール等で防災訓練が行われ、市民病院職員のほか市消防職員、春日井准看護学校の生徒ら141人が参加しました。訓練は、東海地震が発生したという想定で、負傷した被災者を症状の重度に応じて区分・治療するトリアージ訓練と、初期消火や避難等の消防訓練の2本立てで行われました。



訓練が始まると、けがのメイクをした被災者が正面玄関へ次々と搬送されてきました。被災者役が迫真的演技で大声で助けを求める中、待機していたトリアージ班等の職員は、冷静に症状の確認をするとともに、重傷度の選別、搬送、応急処置をしていきました。続いて消防訓練が行われ、看護師らによる放水や避難誘導、はしご車での救出、起震車での地震体験などをし、いざというときに冷静に対処することの大切さを感じました。

市民病院防災訓練

クレジットカードでお支払いができます。

10月から、診療費のお支払いにクレジットカードが利用できるようになりました。

利用可能な支払い 入院及び外来の

診療費 利用できるクレジットカード

Master、VISA、JCB、American Express（アメックス）のクレジットカード

利用方法 会計時に、窓口でクレジットカードの利用を申し出てください。
問い合わせ 市民病院 医事課（☎
57-0080）

市民病院の主な行事

クリスマスコンサート
12月15日（土）14：00～14：40
1階中央ホール

クリスマス会
12月11日（火）13：30～15：00
西2階病棟
12月11日（火）14：30～15：30
西5階病棟
12月21日（金）16：00～17：00
東5階病棟